

第一次マグロ漁業実習 指導教官だより



9時、神奈川県三浦市の三崎港へ入港しました!

早朝、何も無かった水平線に…久しぶりに見る陸地、人、船!何故か同じ日々の繰り返しですが気持ちが高ぶりますね!でも専攻科生は自分に与えられた仕事を黙々と行います。まだ実習は続きます!



朝6時、海図で自船の位置を確認

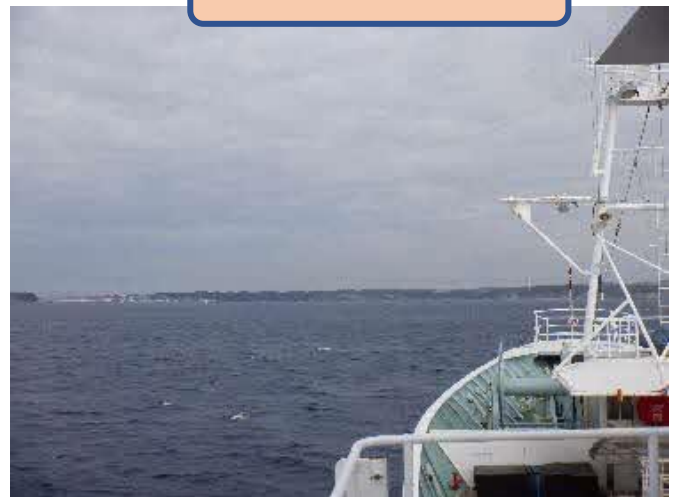


国旗掲揚

防寒着でラジオ体操、日本の朝は寒い!



陸が見えてきました。



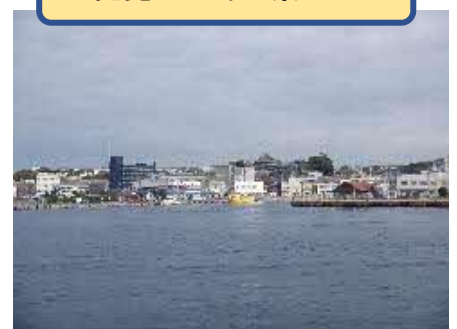
入港準備を進める船員



造船所が見えてきました



見覚えのある景色…



1週間前までは曇りでも気温 27℃の世界にいたのに……

入港時、三崎は約 17℃・・・真冬に感じます。



船首で指示をする C/O



防舷材を準備する専攻科



船尾で B/S と一緒に作業



手際よくロープを縛ります



船員による救助艇のスタンバイ



作業終了後の人員確認

三崎港に入港した神海丸！三崎港はマグロを中心とした水揚げ港ですが練習船の寄港地でもあります。周囲には大分県の翔洋丸（船長は隠岐水OB）、山形県の鳥海丸も見えます。スマホも圏内になりましたので保護者さんにメールが届いたかもしれません。



このアングルの神海丸は久しぶり♪



翔洋丸も見えます

山形の練習船も来ました



スマホに電波が入るようになりました！



三崎入港後は感染対策、防寒対策をしながら学習や船内作業を行います。入港するとどうしても上陸したくなりますが、今はグッと我慢です。ここで体調を壊すと長崎港で楽しみにしている研修が出来なくなるおそれがありますから・・・！